

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年5月27日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 留置施設視察委員の選考について
- ・ 指定自動車教習所職員法定講習の業務委託契約について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 報告事項

(1) 令和2年4月中の警察安全相談受理状況について

県警察から、令和2年4月中の警察安全相談受理状況に関する報告があった。

4月中の警察安全相談受理件数は1,444件と、前月より95件(6.2%)減少した。相談内容は警察活動全般にわたっており、生活安全部門に関する相談が981件と最も多かった。特殊詐欺に関する相談件数は111件と、前月より8件減少した。コロナウイルスに関する相談は110件と、前月より80件増加した。4月中に相談を端緒に事件化した事案はなかったとのことであった。

委員から、『社会情勢が変化しており、今後とも丁寧な対応に努めてもらいたい。』との発言があった。

(2) ツイッターを活用した犯罪抑止情報発信の運用開始について

県警察から、ツイッターを活用した犯罪抑止情報発信の運用開始に関する報告があった。

犯罪被害の未然防止と犯罪抑止を図ることを目的に、ツイッターを活用した犯罪抑止情報発信の運用を開始した。SNSを活用した情報発信として、生活安全企画課で運用するとのことであった。

委員から、『誰に対して発信するのかを明確にし、伝えたい事がきちんと届くような工夫をして発信してもらいたい。』との発言があった。

(3) 能代市内における現住建造物等放火事件被疑者の逮捕について

県警察から、能代市内における現住建造物等放火事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

能代警察署は、令和2年2月6日、能代市向能代地内の自宅居間内に放火し、同室の床面を焼損させたとして、5月22日、現住建造物等放火事件被疑者として無職の女性（26歳）を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『しっかり捜査願う。』との発言があった。